

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
182010	福井県	福井市	施行時特例市

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】 類似団体 委託率	全国(市区町村分) 委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付			100.0%	91.2%
電話交換			93.5%	94.2%
公用車運転			81.3%	88.1%
し尿収集			96.7%	97.9%
一般ごみ収集			100.0%	96.9%
学校給食(調理)			84.4%	68.3%
学校給食(運搬)			96.3%	91.2%
学校用務員事務	○	委託予定なし	22.2%	35.1%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			100.0%	96.9%
ホームヘルパー派遣			100.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.5%
ホームページ作成・運営			100.0%	97.7%
調査・集計			96.4%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】 類似団体 委託率	全国(市区町村分) 委託率
体育館	8	5	62.5%	指定団体(H30)後に導入を検討する予定	0		52.0%	39.2%
競技場 (野球場、人工芝コート等)	26	5	19.2%		0		50.8%	46.9%
プール	1	0	0.0%	夏季のみの稼働であり、また指定管理料が少額となることから、指定管理者制度がなじまない	0		69.7%	49.1%
海水浴場	0	0			0		50.0%	13.2%
宿泊休業施設 (市庁舎、市民会館等)	2	2	100.0%		0		79.2%	87.8%
休養施設 (公民館、老人ホーム等)	6	6	100.0%		0		84.8%	76.3%
キャンプ場等	5	3	60.0%	規模が小さく、また指定管理料が少額となることから、指定管理者制度がなじまない	0		77.1%	58.7%
産業情報提供施設	8	5	62.5%	市が責任を持って直接提供すべき施設であるため	1	市が責任を持って直接提供すべき施設であるため	63.0%	74.1%
展示場施設、見本市施設	2	1	50.0%	市が責任を持って直接提供すべき施設であるため	1	市が責任を持って直接提供すべき施設であるため	46.2%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		66.7%	48.5%
大規模公園	5	0	0.0%	規模の大小にかかわらず、施設の公的の管理(維持費等)を一律で受託しており、既にスケールメリットが実現しているため	1	市が責任を持って直接提供すべき施設であるため	37.5%	41.7%
公営住宅	18	0	0.0%	市が責任を持って直接提供すべき	0		33.3%	13.8%
駐車場	31	4	12.9%	規模が小さく、指定管理者制度になじまない	0		47.7%	38.0%
大規模公園、客場等	4	1	25.0%	市が責任を持って直接提供すべき	0		29.2%	22.0%
図書館	5	0	0.0%	単に集客効果を狙うものではなく、教育の観点から公的責任を求められる施設であるため未導入	5	単に集客効果を狙うものではなく、教育の観点から公的責任を求められる施設であるため未導入	20.6%	18.4%
博物館 (博物館、歴史館、民俗館等)	13	2	15.4%	単に集客効果を狙うものではなく、教育の観点から公的責任を求められる施設であるため未導入	7	単に集客効果を狙うものではなく、教育の観点から公的責任を求められる施設であるため未導入	20.4%	28.0%
公民館、市民会館	58	0	0.0%	単に集客効果を狙うものではなく、教育の観点から公的責任を求められる施設であるため未導入	50	単に集客効果を狙うものではなく、教育の観点から公的責任を求められる施設であるため未導入	16.4%	22.2%
文化会館	5	4	80.0%	規模が小さく、指定管理者制度になじまない	0		80.7%	51.1%
合宿所、研修所等 (若者の家を含む)	3	0	0.0%	単に集客効果を狙うものではなく、教育の観点から公的責任を求められる施設であるため未導入	1	単に集客効果を狙うものではなく、教育の観点から公的責任を求められる施設であるため未導入	52.1%	48.2%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	74.2%
介護支援センター	0	0			0		90.0%	50.5%
福祉・保健センター	2	0	0.0%	規模が小さく、指定管理者制度になじまない	0		68.1%	53.6%
児童クラブ、学習館等	26	26	100.0%		0		46.8%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置 設置状況	設置済	→	予定時期	-
BPRの手法を用いた業務分析 取組状況		→	業務改革効果	

窓口業務の民間委託
委託状況

委託有

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
設置率	委託率
31.3%	75.0%
12.7%	22.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況 実施済	委託状況 委託予定無し	→	対象部局 首長部局 企業局 教育委員会 その他	→	対象業務 給与 旅費 福利厚生 財務会計
			○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○
BPRの手法を用いた業務分析 取組状況					
業務改革効果					

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
実施率	委託率
50.0%	12.5%
27.2%	2.8%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	→	類型 自治体クラウド 単独クラウド	→	実施時期 平成22年度	→	自治体クラウドへの移行時期
実施予定	→	類型 自治体クラウド 単独クラウド	→	実施予定時期		
検討中	→	検討状況				
未実施	→	実施しない理由				

【参考】

自治体クラウド	単独クラウド
6.3%	28.1%
23.6%	38.3%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期
【参考】					
類似団体	全国(市区町村分)				
策定割合	策定割合				
100.0%	99.6%				

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)	作成済	○※	→	作成予定	→	作成完了予定年度
【参考】						
類似団体	全国(市区町村分)					
作成割合	作成割合					
81.3%	82.8%					

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
182028	福井県	敦賀市	都市 II-3

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】 類似団体 委託率	全国(市区町村分) 委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付			94.9%	91.2%
電話交換			98.1%	94.2%
公用車運転	○	公用車運転の随時・緊急対応が必要と考えらるため、引き続き直営での運用を考えている。	85.7%	88.1%
し尿収集			98.4%	97.9%
一般ごみ収集			99.2%	96.9%
学校給食(調理)			96.3%	68.3%
学校給食(運搬)			98.1%	91.2%
学校用務員事務			60.0%	35.1%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			100.0%	96.9%
ホームヘルパー派遣			100.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.5%
ホームページ作成・運営			100.0%	97.7%
調査・集計			100.0%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】 類似団体 委託率	全国(市区町村分) 委託率
体育館	7	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれると考えたため。	1	付添サービス及びコスト割において、非常勤職員の配置が最善と考える。	65.4%	39.2%
競技場 (野球場、人工芝コート等)	3	1	33.3%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれると考えたため。	0		71.6%	46.9%
プール	4	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれると考えたため。	0		69.3%	49.1%
海水浴場	0	0			0		33.3%	13.2%
宿泊休業施設 (ホテル、観光ホテル等)	0	0			0		91.7%	87.8%
休養施設 (公園内、山・山の等)	0	0			0		66.7%	76.3%
キャンプ場等	0	0			0		48.6%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0		69.4%	74.1%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		30.8%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		25.0%	46.5%
大規模公園	0	0			0		50.8%	41.7%
公営住宅	12	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれると考えたため。	0		8.3%	13.8%
駐車場	2	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれると考えたため。	0		68.0%	38.0%
大規模霊園、斎場等	1	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれると考えたため。	1	付添サービス及びコスト割において、非常勤職員の配置が最善と考える。	49.5%	22.0%
図書館	1	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれると考えたため。	1	付添サービス及びコスト割において、非常勤職員の配置が最善と考える。	22.1%	18.4%
博物館 (博物館、歴史館、民俗館、自然館等)	1	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれると考えたため。	1	付添サービス及びコスト割において、非常勤職員の配置が最善と考える。	32.0%	28.0%
公民館、市民会館	10	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれると考えたため。	10	付添サービス及びコスト割において、非常勤職員の配置が最善と考える。	21.6%	22.2%
文化会館	1	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれると考えたため。	1	付添サービス及びコスト割において、非常勤職員の配置が最善と考える。	68.3%	51.1%
会館前、研修所等 (資料館、資料館等)	1	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれると考えたため。	1	付添サービス及びコスト割において、非常勤職員の配置が最善と考える。	42.9%	48.2%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	74.2%
介護支援センター	0	0			0		58.8%	50.5%
福祉・保健センター	2	2	100.0%		0		62.9%	53.6%
児童クラブ、学習館等	21	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれると考えたため。	21	付添サービス及びコスト割において、非常勤職員の配置が最善と考える。	23.0%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置 設置状況	設置予定無し	→	予定時期	今後検討する
BPRの手法を用いた業務分析 取組状況		→	業務改革効果	

窓口業務の民間委託
委託状況

委託予定無し

【参考】	
類似団体	
全国(市区町村分)	
設置率	委託率
実施率	委託率
14.9%	31.1%
12.7%	22.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況 実施予定	委託状況 委託予定無し	→	対象部局 首長部局 企業局 教育委員会 その他 給与 旅費 福利厚生 財務会計	対象業務
BPRの手法を用いた業務分析 取組状況		→	業務改革効果	

【参考】

類似団体

実施率 委託率

37.8% 5.4%

全国(市区町村分)

実施率 委託率

27.2% 2.8%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は調査対象外】

平成31年1月から庶務集約システムを導入予定

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	→	類型 自治体クラウド 単独クラウド	実施時期	自治体クラウドへの移行時期
実施予定	→	類型 自治体クラウド 単独クラウド	実施予定時期	
検討中	→	検討状況		
未実施	○	実施しない理由		

【参考】

実施率(類似団体)

自治体クラウド 単独クラウド

13.5% 45.9%

全国

自治体クラウド 単独クラウド

23.6% 38.3%

複数の自治体での共同利用を行わなければ、費用対効果を得られないため。また、共同利用に向けては検討すべき課題が数多く存在する。
メインフレーム型システムからオープン系パッケージに移行中であり、移行終了後に検討予定。

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	策定予定	→	策定予定時期
-----	---	------	---	--------

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.6%

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)	作成済	○	作成予定	→	作成完了予定年度
-------------------------------	-----	---	------	---	----------

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
29.7%	82.8%

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
182052	福井県	大野市	都市 I-2

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】 施設団体の 受託率	全国調査時(29) 受託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付			92.0%	91.2%
電話交換			96.9%	94.2%
公用車運転			89.5%	88.1%
し尿収集			93.9%	97.9%
一般ごみ収集			94.9%	96.9%
学校給食(調理)			63.6%	68.3%
学校給食(運搬)			91.7%	91.2%
学校用務員事務	○	現在、専任職員と臨時職員とで事務を行っている。従来職員の退職者不補充の方針に基づき、今後、専任職員の増員に当たっては、臨時職員を補充する方針である。	29.4%	35.1%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			98.4%	96.9%
ホームヘルパー派遣			100.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.5%
ホームページ作成・運営			94.5%	97.7%
調査・集計			98.2%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公的施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいる理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	(事務)職員受入率	全市民数(万人)
体育館	3	0	0.0%	エネサ小広場については、2018年度と関係ある関係に照らし、施設に市民員が配置されているため。	3	体育館の管理と併せて施設内の事務用デスクボーイ控等の事務事業を行っていることから自治体職員を常駐で配置している。	35.5%	39.2%
鼓技壇 (野球場、テニスコート等)	6	1	16.7%	エネサ小広場(明治公園テニスコート敷地内)については、隣地に隣接し、施設に市民員が配置されているため。	2	鼓技壇の管理と併せて施設内の事務用デスクボーイ控等の事務事業を行っていることから自治体職員を常駐で配置している。	43.1%	46.9%
プール	3	1	33.3%	ある海水浴場については、隣地民有地が所有され、各種修繕等の業務委託の管理を一括で行っているため。 その他の海水プールについては、子供の多い公共の用地で、一般開放する目的があり、施設管理業務が市民員が担当しているため。	0		54.6%	49.1%
海水浴場	0	0			0		9.1%	13.2%
宿泊・保養施設 (ホテル、保養会館等)	2	2	100.0%		0		90.9%	87.8%
休養施設 (公民館、登山の要所)	1	1	100.0%		0		72.7%	76.3%
キャンプ場等	2	2	100.0%		0		65.6%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0		90.9%	74.1%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		100.0%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	46.5%
大規模公園	0	0			0		29.2%	41.7%
公営住宅	6	0	0.0%	現在、劣化傾向が著しい施設の廃止に向けた取組を進めているため。	0		7.8%	13.8%
駐車場	11	6	54.5%	管理については周辺地区に業務委託を行っているため。	0		18.8%	38.0%
大規模公園、斎場等	2	0	0.0%	火葬業務を業務委託しているため。	0		12.9%	22.0%
図書館	1	0	0.0%	公民館業務は市民生活・健康・文化と精神的自由に関わる業務であることから、直接により管理運営を実施する。	1	公民館業務は市民生活・健康・文化と精神的自由に関わる業務であることから、直接により管理運営を実施する。	12.6%	18.4%
博物館 (県立歴史博物館、市民歴史館)	2	0	0.0%	施設が小規模であり、直接により管理・運営を実施するほうがコストを削減することが出来る。	7	施設が小規模であり、直接により管理・運営を実施するほうがコストを削減することが出来る。	26.8%	28.0%
公民館、市民会館	9	0	0.0%	施設の管理と併せて施設内の事務用デスクボーイ控等の業務委託の管理を一括で行っているため。 また、市民会館は市民生活・健康・文化と精神的自由に関わる業務であることから、直接により管理運営を実施するほうがコストを削減することが出来る。	9	施設の管理と併せて施設内の事務用デスクボーイ控等の業務委託の管理を一括で行っていることから自治体職員を常駐で配置している。	22.1%	22.2%
文化会館	1	0	0.0%	施設が小規模であり、直接により管理・運営を実施するほうがコストを削減することが出来る。	0	施設が小規模であり、直接により管理・運営を実施するほうがコストを削減することが出来る。	46.8%	51.1%
会館等、研修所等 (青少年の家を含む)	1	0	0.0%	施設の譲渡を検討しているため。	0		54.0%	48.2%
特別養護老人ホーム	0	0			0		85.7%	74.2%
介護支援センター	1	0	0.0%	市側に隣接した介護支援サービスを提供するために、サービス業務の社会化を図る目的に民間の事業者と業務委託する。また、高齢者の生活に支障をきたす高齢者の見守りを行うため。	0		65.2%	50.5%
福祉・保健センター	5	2	40.0%	直営で運営する方が望ましい施設であるため。	1	施設が小規模であり、直営により管理・運営を実施するほうがコストを削減することが出来る。	45.1%	53.6%
児童クラブ、学童館等	5	0	0.0%	直営で運営する方が望ましい施設であるため。	5	施設が小規模であり、直営により管理・運営を実施するほうがコストを削減することが出来る。	11.7%	22.7%

(3) 窓口業務

総合窓口の設置

設置状況	設置予定無し
------	--------

→

予定時期	-
------	---

窓口業務の民間委託

委託状況	委託有
------	-----

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	業務改革効果
------	--------

【参考】

類似団体		京国(市町村)平均	
設置率	委託率	実施率	委託率
10.4%	25.4%	12.7%	22.4%

(4) 庶務業務の集約化

図1-1-1 対象業務の抽出と対象業務の抽出率の算出方法

実施状況と委託状況の表:

実施状況	委託状況
実施予定無し	委託予定無し

対象部局と対象業務の表:

対象部局				対象業務			
首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計

抽出率の算出:

抽出率	
実施率	委託率
28.4%	4.5%

実施率(市町村別)の算出:

実施率	委託率
27.2%	2.8%

BPRの手法を用いた業務分析の結果:

取組状況	業務改革効果

(5)自治体情報システムのクラウド化

		類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期	実施率（類似団体）	
実施済	○	自治体クラウド 単独クラウド	平成23年度		自治体クラウド 25.4%	単独クラウド 43.3%
実施予定		類型	実施予定時期		全国	
		自治体クラウド 単独クラウド			自治体クラウド 23.6%	単独クラウド 38.3%
検討中		検討状況				
未実施		実施しない理由				

(6)公共施設等総合管理計画

類似団地	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.6%

【参考】

(7)地方公会計の整備

統一の基準による財務書類の作成状況（一般会計等財務書類）

作成済	○
-----	---

作成予定

作成完了予定年度

【参考】

道庁団体	全国（市区町村分）
作成割合	作成割合
92.5%	82.8%

（注1）統一の基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成28年度までの3年間で整備するように要請されてきたが、当該調査の基準日はその前年度の開期時点である。

（注2）「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、広票単位ごとに仕訳を行う方法（日々仕訳）により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
182061	福井県	勝山市	都市 I-2

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】 類似団体 委託率	全国(市区町村分) 委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			100.0%	99.6%
案内・受付			92.0%	91.2%
電話交換			96.9%	94.2%
公用車運転			89.5%	88.1%
し尿収集			93.9%	97.9%
一般ごみ収集			94.9%	96.9%
学校給食(調理)			63.6%	68.3%
学校給食(運搬)			91.7%	91.2%
学校用務員事務	○	今後、全校環境美化を検討中。	29.4%	35.1%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			98.4%	96.9%
ホームヘルパー派遣			100.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.5%
ホームページ作成・運営			94.5%	97.7%
調査・集計			98.2%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】 類似団体 委託率	全国(市区町村分) 委託率
体育館	4	0	0.0%	平成30年度に導入を予定しているため	1	35.5%	39.2%
競技場 (野球場、サッカーコート等)	5	1	20.0%	指定管理者を引き受ける業者がない。	0	43.1%	46.9%
プール	1	1	100.0%		0	54.6%	49.1%
海水浴場	0	0			0	9.1%	13.2%
宿泊施設 (ホテル、観光ホテル等)	1	1	100.0%		0	90.9%	87.8%
休養施設 (公民館、老人ホーム等)	2	1	50.0%	出資の割合は業務委託とするが、指定管理者制度の導入を検討中	0	72.7%	76.3%
キャンプ場等	2	0	0.0%	施設及び周辺環境を熟知する指定管理者が見込めないため	0	65.6%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0	90.9%	74.1%
展示場施設、見本市施設	0	0			0	100.0%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0	0.0%	48.5%
大規模公園	1	1	100.0%		0	29.2%	41.7%
公営住宅	10	0	0.0%	戸別対応の案件については、自治体職員による対応が必要のため、導入後も事務手続、管理業務の軽減に繋がらない	0	7.8%	13.8%
駐車場	0	0			0	18.8%	38.0%
大規模公園、客場等	1	0	0.0%	業務委託により効果を得られているため	0	12.9%	22.0%
図書館	1	0	0.0%	当該施設については、指定管理者制度導入の議論は無い	1	12.6%	18.4%
博物館 (博物館、歴史館、民俗館等)	2	0	0.0%	新たな導入の確保が難しい。また、博物館としての学芸業務を行い、資料を保存・公開することが本質的に難しい。	2	26.8%	28.0%
公民館、市民会館	11	1	9.1%	市立公民館の指定管理については、地域の意向を重視して進めたい。今のところ、そのような要望が無い。	11	22.1%	22.2%
文化会館	0	0			0	46.8%	51.1%
会館、研修所等 (青少年の会を含む)	0	0			0	54.0%	48.2%
特別養護老人ホーム	0	0			0	85.7%	74.2%
介護支援センター	0	0			0	65.2%	50.5%
福祉・保健センター	1	0	0.0%	施設清掃、夜間警備、設備保守等の管理業務については、一括契約によりコストを削減できているため。	1	45.1%	53.6%
児童クラブ、学習館等	9	0	0.0%	直営で運営すべきとの考えから導入を進めていない。	9	11.7%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置	設置状況	設置予定無し	→	予定時期	-
窓口業務の民間委託	委託状況	委託予定無し	→	委託予定時期	-

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況		→	業務改革効果	
------	--	---	--------	--

類似団体	委託率	実施率	委託率
設置率	10.4%	25.4%	12.7%
委託率	22.4%		

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	→	対象部局	対象業務
実施済	委託予定無し	→	首長部局 企業局 教育委員会 その他	給与 旅費 福利厚生 財務会計
		→	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は調査不要】

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況		→	業務改革効果	
------	--	---	--------	--

類似団体	委託率	実施率	委託率
設置率	28.4%	4.5%	
委託率	27.2%	2.6%	

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	→	類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期
		→	自治体クラウド 単独クラウド	平成19年度	
実施予定		→	類型	実施予定時期	
		→	自治体クラウド 単独クラウド		
検討中		→	検討状況		
未実施		→	実施しない理由		

類似団体	実施率(類似団体)	単独クラウド	単独クラウド
自治体クラウド	25.4%	43.3%	
単独クラウド	23.6%	38.3%	

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期
-----	---	---	------	---	--------

類似団体	策定割合	策定割合
策定割合	100.0%	99.6%

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)	作成済	○	→	作成予定	→	作成完了予定年度
-------------------------------	-----	---	---	------	---	----------

類似団体	作成割合	作成割合
作成割合	92.5%	82.8%

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
182079	福井県	鯖江市	都市 II-2

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】 類似団体 委託率	本市(区町村分) 委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付	○	今後も専任職員で対応していく。	91.8%	91.2%
電話交換			93.5%	94.2%
公用車運転			90.1%	88.1%
し尿収集			95.7%	97.9%
一般ごみ収集			96.4%	96.9%
学校給食(調理)			73.3%	68.3%
学校給食(運搬)			94.8%	91.2%
学校用務員事務			32.3%	35.1%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			100.0%	96.9%
ホームヘルパー派遣			100.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.5%
ホームページ作成・運営			97.1%	97.7%
調査・集計			94.9%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】 類似団体 委託率	本市(区町村分) 委託率
体育館	3	3	100.0%		0		58.3%	39.2%
競技場 (野球場、テニスコート等)	14	9	64.3%	維持補修等の削減など、コスト削減や利用者負担の軽減し等の検討が必要。	0		58.5%	46.9%
プール	1	1	100.0%		0		69.1%	49.1%
海水浴場	0	0			0		26.7%	13.2%
宿泊施設 (市庁舎、観光会館等)	2	2	100.0%		0		84.5%	87.8%
休養施設 (公民館、老人ホーム等)	3	3	100.0%		0		84.3%	76.3%
キャンプ場等	1	1	100.0%		0		100.0%	58.7%
産業情報提供施設	1	1	100.0%		0		64.6%	74.1%
展示施設、見本市施設	0	0			0		70.0%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		87.5%	48.5%
大規模公園	2	2	100.0%		0		49.0%	41.7%
公営住宅	10	0	0.0%	県内法人自治体の戸数より指定管理者料を参考に算出した指定管理費でしか賄えないため、応募者が見当たらない。	0		8.8%	13.8%
駐車場	10	2	20.0%	PIの契約終了時に検討した結果、コスト増が見込まれるため指定管理者制度を適用しないこととした。今後、施設の更新等も発生することから改めて検討していく必要があると考える。	0		32.2%	38.0%
大規模遊園、客場等	1	0	0.0%	需要より、施設を取扱った、今後施設の運営方法について検討が必要である。	0		25.9%	22.0%
図書館	1	0	0.0%	高度化・多様化する利用ニーズ及び施設の更新に対するための高いノウハウの要り、知識と経験が必要であり、適切な選定とともに施設が稼働する可能性のある指定管理者候補の導入は急務としない。	1	図書館運営において、市民の専門性の要請、一貫した資料取扱い方針に基づいた蔵書の確保は不可欠である。また、図書館は事業収益が見込めないサービスであり、指定管理者制度の導入にはなじみない。	17.2%	18.4%
博物館 (県庁、市庁、市立、市立、市立)	2	0	0.0%	民間に委ねて、業務専門性が高いこともあり、運営で運営すべきである。また、指定管理者導入にあたっては、高度な業務内容から管理職の確保が難しい。	2	高い専門性が要求される業務であるため。	28.8%	28.0%
公民館、市民会館	15	5	33.3%	市内10地区に設置している公民館における社会教育は、長期的計画のもと、地域とのつながりが深く専門性の高い職員の確保が必要であること。また、災害時の拠点となる施設として対応できる職員が必要であるため、社会教育専門員を配置している。	10	社会教育は、長期的計画のもと、地域とのつながりが深く専門性の高い職員の確保が必要であること。また、災害時の拠点となる施設として対応できる職員が必要であるため、社会教育専門員を配置している。	27.8%	22.2%
文化会館	2	1	50.0%	公民館と一体的なことから、社会教育は、長期的計画のもと、地域とのつながりが深く専門性の高い職員の確保が必要であること。また、災害時の拠点となる施設として対応できる職員が必要であるため、社会教育専門員を配置している。	1	社会教育は、長期的計画のもと、地域とのつながりが深く専門性の高い職員の確保が必要であること。また、災害時の拠点となる施設として対応できる職員が必要であるため、社会教育専門員を配置している。	56.6%	51.1%
会館、研修所等 (県庁、市庁、市立、市立)	1	1	100.0%		0		50.0%	48.2%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	74.2%
介護支援センター	0	0			0		43.1%	50.5%
福祉・保健センター	1	1	100.0%		0		53.5%	53.6%
児童クラブ、学童館等	15	0	0.0%	公民館は市内10地区と兼用で、指定管理者制度を導入するのは難しく、コスト増が見込まれるため。	15	児童館は専門業務を有する職員を配置する必要があるが、施設は地域の方々の交流の場であり、同時に指定管理者制度を導入するのは難しいため。	22.5%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置 設置状況	設置済	→	予定時期	-	窓口業務の民間委託 委託状況	委託予定
BPRの手法を用いた業務分析 取組状況		→	業務改革効果		【参考】 類似団体 設置率	委託率
					15.6%	24.4%
					12.7%	22.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況 実施済	委託状況 委託予定無し	→	対象部局 首長部局 企業局 教育委員会 その他	給与 旅費 福利厚生 財務会計	【参考】 類似団体 実施率	委託率
			○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	43.3%	2.2%
					27.2%	2.8%
BPRの手法を用いた業務分析 取組状況		→	業務改革効果			

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	→	類型 自治体クラウド 単独クラウド	実施時期 平成27年度	自治体クラウドへの移行時期	【参考】 実施率(類似団体)
						自治体クラウド 22.2%
						単独クラウド 33.3%
実施予定		→	類型 自治体クラウド 単独クラウド	実施予定時期		全国 自治体クラウド 23.6%
						単独クラウド 38.3%
検討中		→	検討状況			
未実施		→	実施しない理由			

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期	
【参考】 類似団体 策定割合	100.0%		全国(市区町村分) 策定割合			
			99.6%			

(7)地方公会計の整備

統一した基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)	作成済	○	→	作成完了予定年度	
【参考】 類似団体 作成割合	93.3%		全国(市区町村分) 作成割合		
			82.8%		

(注1)統一した基準による財務書類については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
182087	福井県	あわら市	都市 I-2

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】 類似団体 委託率	全国(市区町村分) 委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付			92.0%	91.2%
電話交換			96.9%	94.2%
公用車運転	○	過剰な市長日程に合わせ、緊急かつ急激な動員が必要となるため、直営で専任職員を置いているが、今後、検討を固めている。	89.5%	88.1%
し尿収集			93.9%	97.9%
一般ごみ収集			94.9%	96.9%
学校給食(調理)	○	本業務のために専属の職員を雇用しているため部分の間直営を継続する。	63.6%	68.3%
学校給食(運搬)	○	部分は、直営継続の予定であるが、高齢化や人材確保の状況などから委託も視野に検討することも考えられる。	91.7%	91.2%
学校用務員事務	○	部分は、直営継続の予定であるが、高齢化や人材確保の状況などから委託も視野に検討することも考えられる。	29.4%	35.1%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			98.4%	96.9%
ホームヘルパー派遣			100.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.5%
ホームページ作成・運営			94.5%	97.7%
調査・集計			98.2%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入していない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】 類似団体 委託率	全国(市区町村分) 委託率
体育館	2	0	0.0%	シニアセンターから人員を派遣して一部管理委託する方が安価であり、指定管理者制度を使うことでコスト増が懸念されるため。	0		35.5%	39.2%
競技場 (野球場、テニスコート等)	4	0	0.0%	各地区等の団体に安価で管理委託が行っており、指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるため。	0		43.1%	46.9%
プール	1	0	0.0%	夏季期間限定の施設であるため、指定管理者制度を使うメリットがない。	0		54.6%	49.1%
海水浴場	0	0			0		9.1%	13.2%
宿泊体養施設 (ホテル、施設型養老等)	0	0			0		90.9%	87.8%
休養施設 (公園内、森林公園等)	1	1	100.0%		0		72.7%	76.3%
キャンプ場等	0	0			0		65.6%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0		90.9%	74.1%
展示増設、見本市施設	1	1	100.0%		0		100.0%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	48.5%
大規模公園	7	3	42.9%	直営で運営すべき施設や指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるため。	1	増えとの連携を図る必要があるため継続している	29.2%	41.7%
公営住宅	10	0	0.0%	指定管理料が少額になるため応募が見えない	0		7.8%	13.8%
駐車場	7	0	0.0%	直営管理にて良好な施設利用が図られている。	0		18.8%	38.0%
大規模公園、客場等	0	0			0		12.9%	22.0%
図書館	2	0	0.0%	直営で運営すべき施設であるため。	2	本業務のために専任職員を雇用しているため部分の間直営を継続する。	12.6%	18.4%
博物館 (歴史館、民俗館、自然館等)	2	1	50.0%	直営で運営すべき施設であるため。	2	本業務のために専門の職員を雇用しているため部分の間直営を継続する。	26.8%	28.0%
公民館、市民会館	9	0	0.0%	直営で運営すべき施設であるため。	9	多機能に求めた活動を実施するため、地域の人材を臨時で雇用している。	22.1%	22.2%
文化会館	1	0	0.0%	取り壊し等を念慮の継続を検討中のため。	0		46.8%	51.1%
合宿所、研修所等 (青少年の健全育成)	0	0			0		54.0%	48.2%
特別養護老人ホーム	1	1	100.0%		0		85.7%	74.2%
介護支援センター	0	0			0		65.2%	50.5%
福祉・保健センター	2	1	50.0%	直営で運営すべき施設であるため	1	保健センター内に直営で運営すべき市民課分室および子育て包括支援センターが設置されている。	45.1%	53.6%
児童クラブ、学童館等	8	0	0.0%	指定管理者として条件を満たすものがないため。	0		11.7%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置				窓口業務の民間委託					
設置状況		設置済		→		予定時期		-	
						委託状況		委託予定無し	
BPRの手法を用いた業務分析									
取組状況				→		業務改革効果			
【参考】									
類似団体						全国(市区町村分)			
設置率		委託率		実施率		委託率			
10.4%		25.4%		12.7%		22.4%			

【参考】	類似団体	全国(市区町村分)
設置率	10.4%	25.4%
委託率	25.4%	12.7%
委託率	22.4%	

(4)庶務業務の集約化

実施状況		委託状況		➡	対象部局				対象業務				【参考】類似団体		
実施済		委託予定無し			首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計	実施率	委託率	
					○	○	○		○	○	○	○	28.4%	4.5%	
「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。 【人口が5万人未満の団体は回答不要】														全国(市区町村分)	
														実施率	委託率
														27.2%	2.8%
BPRの手法を用いた業務分析															
取組状況				➡	業務改革効果										

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	→	類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期	【参考】 類似団体 実施率
			自治体クラウド	平成23年度		25.4%
			単独クラウド			43.3%
実施予定		→	類型	実施予定時期		全国
			自治体クラウド			自治体クラウド 23.6%
			単独クラウド			単独クラウド 38.3%
検討中		→	検討状況			
未実施		→	実施しない理由			

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期
【参考】	類似団体	全国(市区町村分)	策定割合	策定割合	
	100.0%	99.6%			

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)	作成済	○	→	作成予定	→	作成完了予定年度
【参考】	類似団体	全国(市区町村分)	作成割合	作成割合		
	92.5%	82.8%				

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年度で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体

地方行政サービス改革の取組状況等（平成30年4月1日現在）

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
182109	福井県	坂井市	都市 II-2

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】 類似団体 平均値	全国 自治体平均(※) 平均値
本庁舎の清掃			100.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付			91.8%	91.2%
電話交換			93.5%	94.2%
公用車運転			90.1%	88.1%
し尿収集			95.7%	97.9%
一般ごみ収集			96.4%	96.9%
学校給食(調理)			73.3%	68.3%
学校給食(運搬)			94.8%	91.2%
学校用務員事務			32.3%	35.1%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			100.0%	96.9%
ホームヘルパー派遣			100.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.5%
ホームページ作成・運営			97.1%	97.7%
調査・集計			94.9%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公 施設数	利用導入 施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員 常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	(参考) 財政負担 率	食料自給率(%) 委託率
体育館	6	6	100.0%		0		58.3%	39.2%
競技場 (野球場、テニスコート等)	27	27	100.0%		0		58.5%	46.9%
プール	6	6	100.0%		0		69.1%	49.1%
海水浴場	0	0			0		26.7%	13.2%
宿泊施施設 (ホテル、観光客用等)	1	1	100.0%		0		84.5%	87.8%
休養施設 (公民館等、市民の憩いの場)	2	2	100.0%		0		84.3%	76.3%
キャンプ場等	2	1	50.0%	指定管理導入に際し、地元から反対意見を併せており、協議の必要があるため	1	地元関係の確保で指定管理業者の導入が進んでいない現状のため、自治体職員を常駐させている。	100.0%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0		64.6%	74.1%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		70.0%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		87.5%	48.5%
大規模公園	0	0			0		49.0%	41.7%
公営住宅	10	0	0.0%	法人経営の導入が必要であることや、社会的経済的に強い立場の住民の集中と、民間のノウハウが活用されること等により、導入が困難であると判断している。また、市民団体の自主運営等は、前によが導入しようとする意向がある。	0		8.8%	13.8%
駐車場	15	8	53.3%	導入人数は、大規模なものの半減でかつ施設で駐車場の導入の必要性が認められるため、導入を断念し、市民団体の自主運営に委ねる意向である。また、市民団体の自主運営は、導入が困難であると判断している。	0		32.2%	38.0%
大規模園遊、斎場等	1	1	100.0%		0		25.9%	22.0%
図書館	4	0	0.0%	市内4館については、最終的、文化施設としての併設、中学校施設との併設などでの導入が図られており、指定管理業者の導入がそのうち1館に限定している。	4	職員の一部数は臨時職員等で対応するよう体制づくりを図っている。	17.2%	18.4%
博物館 (県民館、市民館、歴史館、博物館等)	4	2	50.0%	1施設は、公民館と一体的な文化財や歴史を長年にわたって収集・収集・展示・研究・普及活動などを行い、指定管理業者の導入がそのうち1館に限定している。もう1施設は、受け皿となる指定管理業者が定まらないため。	1	博物館であり、学芸員を配置して文化財等の調査、収蔵を継続的に行っている。	28.8%	28.0%
公民館、市民会館	26	0	0.0%	1771に公民館からコミュニティセンターに進行(指定管理業者導入)は、指定管理業者の導入がそのうち1館に限定している。また、市民団体の自主運営は、導入が困難であると判断している。	26	コミュニティセンター移行前から、臨時・非常勤職員による管理運営体制としている。また、市民センター長を配置するなど、効率化を図っている。	27.8%	22.2%
文化会館	2	2	100.0%		0		56.6%	51.1%
会館所、研修所等 (市民の憩いの場)	1	1	100.0%		0		50.0%	48.2%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	74.2%
介護支援センター	0	0			0		43.1%	55.6%
福祉・保健センター	0	0			0		53.5%	53.6%
児童クラブ、学習館等	13	0	0.0%	市の方針として必要すべき施設と判断しているが、児童館施設の市町村が進んでいることから、近隣施設との統合後も視察に検討している。	13	必要すべき施設である	22.5%	22.7%

(3) 窓口業務

総合窓口の設置

設置状況	設置予定無し	➡	予定時期	-
------	--------	---	------	---

窓口業務の民間委託

委託状況	委託予定無し
------	--------

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
設置率	委託率	実施率	委託率
15.6%	24.4%	12.7%	22.4%

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	➡	業務改革効果	
------	---	--------	--

(4) 庶務業務の集約化

実施状況 **委託状況**

実施済	委託予定無し
-----	--------

→

対象部署				対象業務			
首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計
○	○	○		○			

↓

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
 【人口が5万人未満の団体は回答不要】

→

BPRの手法を用いた業務分析

→

取組状況	業務改革効果
------	--------

【参考】 概算数値

実施率	委託率
43.9%	2.2%
全国（市区町村分）	
実施率	委託率
27.2%	2.8%

(5)自治体情報システムのクラウド化

		類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期	実施率（類似団体）
実施済	○	自治体クラウド 単独クラウド	平成23年度		自治体クラウド 22% 単独クラウド 33.3%
実施予定		類型	実施予定時期		全国
		自治体クラウド			自治体クラウド
		単独クラウド			単独クラウド 38.3%
検討中		検討状況			
未実施		実施しない理由			

(6)公共施設等総合管理計画

```

    graph LR
      A[策定済] --> B[策定済]
      B --> C[策定予定時期]
  
```

(7)地方公会計の整備

統一的地方基金による財務書類の作成状況（一般会計財務書類）

作成済	○	作成予定	→	作成完了予定年度
【参考】				
類似団体	全国（市区町村）			
作成割合	作成割合			
93.3%	82.8%			

（注1）統一的地方基金による地方会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその前年度の開始時点である。

（注2）「作成済」の※印は、平成29年度決算から取りの都度、広票単位ごとに仕訳を行う方法（日々仕訳）により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
183229	福井県	永平寺町	町村 IV-2

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】 類似団体 委託率	本県(市町村)分 委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付			75.0%	91.2%
電話交換			90.0%	94.2%
公用車運転			89.3%	88.1%
し原収集			94.9%	97.9%
一般ごみ収集			97.7%	96.9%
学校給食(調理)	○	食の安全確保のため、直営を継続しているが、今後、一部委託(民間委託)方式も検討している。	54.2%	68.3%
学校給食(運搬)		一部の学校にて給食センターからの配達を行っているが、今後も継続する。	80.0%	91.2%
学校用務員事務	○	一部の学校で技能労働が行っているが、今後、技能労働の採用は控え予定。	28.6%	35.1%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			95.6%	96.9%
ホームヘルパー派遣			100.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			98.0%	99.5%
ホームページ作成・運営			100.0%	97.7%
調査・集計			95.0%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置	設置状況	設置予定無し	→	予定時期	未定
窓口業務の民間委託	委託状況	委託予定			
BPRの手法を用いた業務分析	取組状況		→	業務改革効果	

類似団体		全国(市区町村分)	
設置率	委託率	実施率	委託率
7.8%	11.8%	12.7%	22.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	→	対象部局	対象業務	【参考】 類似団体
実施予定無し	委託予定無し		首長部局 企業局 教育委員会 その他 給与 旅費 福利厚生 財務会計		実施率 委託率
					15.7% 0.0%
					全県(市町村)分
					実施率 委託率
					27.2% 2.8%
BPRの手法を用いた業務分析	取組状況	→	業務改革効果		

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】 類似団体 委託率	本県(市町村)分 委託率
体育館	12	0	0.0%	体育施設を一括した導入を検討中のため。	0		15.7%	39.2%
競技場 (野球場、テニスコート等)	8	1	12.5%	体育施設を一括した導入を検討中のため。	0		21.6%	46.9%
プール	7	0	0.0%	学校施設を一般開放しており、導入を考えていない。	0		30.6%	49.1%
海水浴場	0	0			0		31.6%	13.2%
宿泊休業施設 (ホテル、観光ホテル等)	1	1	100.0%		0		77.8%	87.8%
休業施設 (公民館、老人ホーム等)	2	2	100.0%		0		67.9%	76.3%
キャンプ場等	2	0	0.0%	平成32年度の指定管理者制度導入に向け検討中である	0		58.6%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0		66.7%	74.1%
展示場施設、見本市施設	1	0	0.0%	今後の施設利用について検討している状況であるため、現時点では直営で運営すべきと判断。	0		0.0%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	48.5%
大規模公園	4	3	75.0%	指定管理を行っていない施設は、料金徴収が少なく、利益が見込めないため。	0		31.8%	41.7%
公営住宅	5	0	0.0%	施設数、部屋数が少なく、導入によるコスト削減が見込めないため。	0		0.0%	13.8%
駐車場	3	0	0.0%	永平寺町観光協会が運営管理、観光案内も兼ねた対応を検討中のため。	0		22.9%	38.0%
大規模霊園、斎場等	0	0			0		7.7%	22.0%
図書館	3	0	0.0%	既に事業効果等が認められ、事業の観点から自治体職員を常駐させる施設であることから直営で運営すべき施設と判断。	3	町民サービスの向上として、町が運営すべき施設と考えている。	6.5%	18.4%
博物館	0	0			0		11.5%	28.0%
公民館、市民会館	7	0	0.0%	教育・文化・福祉、地域づくりなどのある施設となっているため、現時点では指定管理制に適合しないと判断。	0		11.2%	22.2%
文化会館	1	0	0.0%	平成32年度導入に向け検討中	0		20.7%	51.1%
合宿所、研修所等 (市民会館を含む)	0	0			0		50.0%	48.2%
特別養護老人ホーム	0	0			0		33.3%	74.2%
介護支援センター	0	0			0		22.2%	50.5%
福祉・保健センター	8	4	50.0%	福祉関連施設としての役割づけのほか、児童福祉をはじめ福祉施設と一体的に運営しているため、施設利用については直営での運営が適切であると判断。	1	行政サービスの維持管理の面において、効果が大きい。	47.7%	53.6%
児童クラブ、学習館等	11	0	0.0%	小中学校の通学児童、幼稚園・保育園の児童および児童福祉の施設において設置している。	0		12.8%	22.7%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	→	類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期	【参考】 実施率(類似団体)
			自治体クラウド	平成23年度		自治体クラウド 31.4%
実施予定		→	類型	実施予定時期		単独クラウド 39.2%
			自治体クラウド			全国
			単独クラウド			自治体クラウド 23.6%
検討中		→	検討状況			単独クラウド 38.3%
未実施		→	実施しない理由			

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期	
【参考】	類似団体	全県(市町村)分				
策定割合	策定割合					
100.0%	99.6%					

(7)地方公会計の整備

統一した基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)	作成済	○	→	作成予定	→	作成完了予定年度	
【参考】	類似団体	全県(市町村)分					
作成割合	作成割合						
78.4%	82.8%						

(注1)統一した基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
183822	福井県	池田町	町村 I-1

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】 類似団体 委託率	全国(市区町村分) 委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付			100.0%	91.2%
電話交換			100.0%	94.2%
公用車運転			78.1%	88.1%
し尿収集			100.0%	97.9%
一般ごみ収集			100.0%	96.9%
学校給食(調理)	○	部分の時は現状を継続する	50.0%	68.3%
学校給食(運搬)	○	部分の時は現状を継続する	78.9%	91.2%
学校用務員事務			20.0%	35.1%
水道メーター検針			90.5%	99.1%
道路維持補修・清掃等			93.5%	96.9%
ホームヘルパー派遣			100.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・社内情報システム維持			100.0%	99.5%
ホームページ作成・運営			100.0%	97.7%
調査・集計			100.0%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】 類似団体 委託率	全国(市区町村分) 委託率
体育館	1	0	0.0%	前年度以降、導入が進んでいない理由	0		6.3%	39.2%
競技場 (野球場、テニスコート等)	0	0			0		6.9%	46.9%
プール	1	0	0.0%	町立認定こども園、小学校、中学校のプールと兼用しており、指定管理には適さないため	0		8.3%	49.1%
海水浴場	0	0			0		0.0%	13.2%
宿泊休養施設 (ホテル、観光ホテル等)	1	1	100.0%		0		87.5%	87.8%
休養施設 (公園遊具、登山小屋等)	0	0			0		78.8%	76.3%
キャンプ場等	1	1	100.0%		0		53.8%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0		60.9%	74.1%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		44.4%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		100.0%	48.5%
大規模公園	0	0			0		11.1%	41.7%
公営住宅	6	0	0.0%	移住定住政策とも関連するため、直営を維持する。	0		0.0%	13.8%
駐車場	0	0			0		11.5%	38.0%
大規模公園、斎場等	1	0	0.0%	業務委託しており、施設規模的に指定管理には不適。	0		0.0%	22.0%
図書館	1	0	0.0%	図書館が最も利用頻度の高い施設であり、また、教育委員会事務局、国庫、パブリックホールなどの施設と兼用されており、指定管理には適さない。	0		12.5%	18.4%
博物館 (博物館、中世館、近代館、現代館等)	1	0	0.0%	施設が小規模であり、運営による管理・運営を実施するほうがコストを削減することができる。	0		10.0%	28.0%
公民館、市民会館	1	0	0.0%	公民館が最も利用頻度の高い施設であり、また、教育委員会事務局、国庫、パブリックホールなどの施設と兼用されており、指定管理には適さない。	0		6.0%	22.2%
文化会館	1	0	0.0%	公民館が最も利用頻度の高い施設であり、また、教育委員会事務局、国庫、パブリックホールなどの施設と兼用されており、指定管理には適さない。	1	教育委員会事務局の人員し管理している。	0.0%	51.1%
合宿所、研修所等 (県庁の研修所等)	1	1	100.0%		0		70.0%	48.2%
特別養護老人ホーム	1	1	100.0%		0		85.7%	74.2%
介護支援センター	1	1	100.0%		0		70.6%	50.5%
福祉・保健センター	1	0	0.0%	当該施設は診療所も併設しており、保健福祉関連事業の拠点施設として運営しているため	1	保健福祉部局が人員し管理している	38.6%	53.6%
児童クラブ、学童館等	1	0	0.0%	小規模のため指定管理有制度にはそぐわない。	0		3.4%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置	設置状況	設置予定無し	→	予定時期	—
窓口業務の民間委託	委託状況	委託予定無し	→	委託率	—
BPRの手法を用いた業務分析	取組状況	→	業務改革効果	→	→

【参考】	類似団体	全国(市区町村分)
設置率	5.0%	10.0%
委託率	10.0%	12.7%
実施率	12.7%	22.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	➡	対象部局				対象業務				【参考】類似団体	
実施予定無し	委託予定無し		首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計	実施率	委託率
➡		➡	[実施予定無し]及び[首長部局未設置団体]は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。 [人口が5万人未満の団体は回答不要]									
BPRの手法を用いた業務分析												
取組状況		➡	業務改革効果									

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果	→	→
------	---	--------	---	---

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	→	類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期
実施予定	→	→	自治体クラウド 単独クラウド	平成27年度	
検討中	→	→	類型	実施予定時期	
未実施	→	→	自治体クラウド 単独クラウド		
検討状況	→	→	→	→	→
実施しない理由	→	→	→	→	→

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期
【参考】	類似団体	全国(市区町村分)	策定割合	→	→
98.3%	99.6%	→	→	→	→

(7)地方公会計の整備

統一した基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)	作成済	○	→	作成予定	→	作成完了予定年度
【参考】	類似団体	全国(市区町村分)	作成割合	→	→	→
85.0%	82.8%	→	→	→	→	→

(注1)統一した基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年度で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
184047	福井県	南越前町	町村 Ⅲ－1

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付			83.3%	91.2%
電話交換			90.9%	94.2%
公用車運転	○	今後も専任の職員職員を雇用する予定である	86.5%	88.1%
し尿収集			97.7%	97.9%
一般ごみ収集			98.0%	96.9%
学校給食(調理)			57.6%	68.3%
学校給食(運搬)			89.8%	91.2%
学校用務員事務	○	今後も専任の正職員又は嘱託職員を雇用する予定である	35.0%	35.1%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			93.3%	96.9%
ホームヘルパー派遣			93.3%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.5%
ホームページ作成・運営			98.2%	97.7%
調査・集計			100.0%	98.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入していない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
体育館	8	3	37.5%	応募が見込めないため	0		25.0%	39.2%
競技場 (野球場、サッカーコート等)	7	5	71.4%	応募が見込めないため	0		28.1%	46.9%
プール	1	1	100.0%		0		23.1%	49.1%
海水浴場	3	0	0.0%	指定管理料が少額になるため応募が見込めない	0		0.0%	13.2%
宿泊施設 (ホテル、観光ホテル等)	3	3	100.0%		0		88.6%	87.8%
休養施設 (公園内、山等の等)	2	2	100.0%		0		94.3%	76.3%
キャンプ場等	3	3	100.0%		0		53.1%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0		66.7%	74.1%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		0.0%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	48.5%
大規模公園	6	6	100.0%		0		48.6%	41.7%
公営住宅	9	0	0.0%	指定管理制度を導入することでコスト増が見込まれるため	0		4.8%	13.8%
駐車場	11	6	54.5%	規模が小さく指定管理制度にしないため	0		21.5%	38.0%
大規模公園、客場等	2	0	0.0%	指定管理料が少額になるため応募が見込めない	0		9.1%	22.0%
図書館	3	0	0.0%	直営で運営すべき施設であると考えため	1	人事管理にのみ配置	7.3%	18.4%
博物館 (博物館、資料館、歴史館、自然館等)	4	1	25.0%	直営で運営すべき施設であると考えため	1	人事管理にのみ配置	16.3%	28.0%
公民館、市民会館	10	0	0.0%	直営で運営すべき施設であると考えため	0		5.3%	22.2%
文化会館	1	0	0.0%	指定管理制度を供することコスト増が見込まれるため	1	指定管理にすることでコスト増が見込まれるため	15.6%	51.1%
会館、研修所等 (青少年の会等を含む)	2	1	50.0%	直営で運営すべき施設である	0		58.8%	48.2%
特別養護老人ホーム	1	1	100.0%		0		75.0%	74.2%
介護支援センター	0	0			0		22.2%	50.5%
福祉・保健センター	4	0	0.0%	直営で運営すべき施設である	0		43.9%	53.6%
児童クラブ、学習館等	4	0	0.0%	直営で運営すべき施設である	0		11.6%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置	設置状況	設置予定無し	→	予定時期	—
窓口業務の民間委託	委託状況	委託予定無し	→	委託予定無し	

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果	
------	---	--------	--

類似団体	全国(市区町村分)
設置率	委託率
6.3%	18.8%
12.7%	22.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	→	対象部局	対象業務
実施予定無し	委託予定無し	→	首長部局 企業局 教育委員会 その他 給与 旅費 福利厚生 財務会計	

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は調査不要】

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果	
------	---	--------	--

類似団体	全国(市区町村分)
実施率	委託率
15.6%	0.0%
27.2%	2.8%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	→	類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期
		→	自治体クラウド 単独クラウド	平成27年度	
実施予定		→	類型	実施予定時期	
		→	自治体クラウド 単独クラウド		
検討中		→	検討状況		
未実施		→	実施しない理由		

類似団体	全国
実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
35.9%	34.4%
23.6%	38.3%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期
-----	---	---	------	---	--------

類似団体	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.6%

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)	作成済	→	作成予定	○	→	作成完了予定年度	平成30年度
-------------------------------	-----	---	------	---	---	----------	--------

類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
68.8%	82.8%

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
184233	福井県	越前町	町村 V-1

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			98.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			97.8%	98.6%
案内・受付			80.0%	91.2%
電話交換			93.8%	94.2%
公用車運転			97.4%	88.1%
し尿収集			97.3%	97.9%
一般ごみ収集			97.6%	96.9%
学校給食(調理)	○	施設の統廃合により職員数の削減を検討	68.2%	68.3%
学校給食(運搬)			93.9%	91.2%
学校用務員事務			29.4%	35.1%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			95.8%	96.9%
ホームヘルパー派遣	○	委託または専任職員以外の職員によるものを将来的に検討	97.4%	98.9%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.5%
ホームページ作成・運営			100.0%	97.7%
調査・集計			100.0%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
体育館	6	1	16.7%	特に集客効果を図るものではなく、教育の観点から公的責任を求められる施設もある。	0		25.2%	39.2%
競技場 (野球場、テニスコート等)	6	3	50.0%	特に集客効果を図るものではなく、教育の観点から公的責任を求められる施設もある。	0		35.7%	46.9%
プール	3	1	33.3%	特に集客効果を図るものではなく、教育の観点から公的責任を求められる施設もあるため。	1	指定管理者職員の常駐を検討している	54.3%	49.1%
海水浴場	0	0			0		0.0%	13.2%
宿泊施設 (ホテル、観光ホテル等)	3	3	100.0%		0		78.3%	87.8%
休養施設 (公園内等、山・山の管理)	6	4	66.7%	施設のあり方を今後更に検討する必要があるため。	0		77.4%	76.3%
キャンプ場等	0	0			0		38.9%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0		52.0%	74.1%
展示場施設、見本市施設	4	4	100.0%		2	専門職員として採用している	100.0%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	48.5%
大規模公園	0	0			0		25.8%	41.7%
公営住宅	16	0	0.0%	事業規模が小さいなど指定管理者がいない施設のため。	0		0.0%	13.8%
駐車場	0	0			0		21.9%	38.0%
大規模公園、客場等	0	0			0		4.8%	22.0%
図書館	1	0	0.0%	特に集客効果を図るものではなく、教育の観点から公的責任を求められる施設であるため未導入	1	専門職員として採用している	16.9%	18.4%
博物館 (美術館、科学館、自然館、動物園等)	2	0	0.0%	特に集客効果を図るものではなく、教育の観点から公的責任を求められる施設であるため未導入	1	専門職員として採用している	25.7%	28.0%
公民館、市民会館	22	0	0.0%	大規模な施設への導入が難しいため特に集客効果を図るものではなく、教育の観点から公的責任を求められる施設であるため未導入	0		18.6%	22.2%
文化会館	1	1	100.0%		1	指定管理者職員の常駐を検討している。	22.5%	51.1%
会館、研修所等 (青少年の交流など)	1	0	0.0%	特に集客効果を図るものではなく、教育の観点から公的責任を求められる施設であるため未導入	1	指定管理者導入が決定しないため	23.1%	48.2%
特別養護老人ホーム	0	0			0		0.0%	74.2%
介護支援センター	0	0			0		83.3%	50.5%
福祉・保健センター	5	5	100.0%		0		44.2%	53.6%
児童クラブ、学習館等	6	1	16.7%	一部直営で運営する方が望ましい施設であるため	1	現在、直営のための自治体職員の常駐しているが、今後指定管理者制度の導入についても検討する。	19.0%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置				窓口業務の民間委託								
設置状況		設置予定無し		→	予定時期		—					
						委託状況		委託有				
BPRの手法を用いた業務分析								【参考】				
取組状況				→	業務改革効果				類似団体		全国(市区町村分)	
									設置率		委託率	
									11.8%		23.5%	
									12.7%		22.4%	

(4)庶務業務の集約化

実施状況		委託状況		➡	対象部局				対象業務				【参考】類似団体	
実施予定無し		委託予定無し			首長部局 企業局 教育委員会 その他				給与 旅費 福利厚生 財務会計				実施率	委託率
				⬇									全国(市区町村分)	
													実施率	委託率
													27.2%	2.8%
【実施予定無し】及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。 【人口が5万人未満の団体は回答不要】														
BPRの手法を用いた業務分析														
取組状況				➡	業務改革効果									

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済		➡	類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期	【参考】 実施率（類似団体） 自治体クラウド 37.3% 専任クラウド 37.3% 全国 自治体クラウド 23.6% 専任クラウド 38.3%
	○		自治体クラウド	平成27年度		
			単独クラウド			
実施予定		➡	類型	実施予定時期		
			自治体クラウド			
			単独クラウド			
検討中		➡	検討状況			
未実施		➡	実施しない理由			

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期	
【参考】	類似団体	全国(市区町村分)	策定割合	策定割合		
	100.0%	99.6%				

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)				作成完了予定年度		平成30年度
作成済		→	作成予定	○		
【参考】	類似団体	全国(市区町村分)	作成割合	作成割合		
	92.2%	82.8%				

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
184420	福井県	美浜町	町村 II-2

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付			75.0%	91.2%
電話交換			83.3%	94.2%
公用車運転			91.4%	88.1%
し尿収集			97.8%	97.9%
一般ごみ収集			88.7%	96.9%
学校給食(調理)			41.5%	68.3%
学校給食(運搬)			72.2%	91.2%
学校用務員事務	○	委託等に切り替えれないの検討を要する。	44.1%	35.1%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			91.5%	96.9%
ホームヘルパー派遣			100.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			98.4%	99.5%
ホームページ作成・運営			100.0%	97.7%
調査・集計			100.0%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置	設置状況	設置予定無し	→	予定時期	-
窓口業務の民間委託	委託状況	委託予定無し	→	委託率	委託率
BPRの手法を用いた業務分析					
取組状況		→	業務改革効果		

類似団体	全国(市区町村分)
設置率	委託率
6.3%	6.3%
12.7%	22.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	→	対象部局	対象業務
実施予定無し	委託予定無し	→	首長部局 企業局 教育委員会 その他 給与 旅費 福利厚生 財務会計	
BPRの手法を用いた業務分析				
取組状況		→	業務改革効果	

類似団体	全国(市区町村分)
実施率	委託率
19.0%	0.0%
27.2%	2.8%

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
体育館	2	0	0.0%	検討中のため。	1	今後導入等の検討を要する。	24.5%	39.2%
競技場(野球場、人工芝コート等)	5	0	0.0%	検討中のため。	0		28.0%	46.9%
プール	2	0	0.0%	学校と一体となって運営しているため、指定管理には適さない。	0		22.2%	49.1%
海水浴場	0	0			0		8.8%	13.2%
宿泊休養施設(保養所、宿泊施設等)	0	0			0		91.2%	87.8%
休養施設(公衆浴場、湯・山の等)	0	0			0		46.8%	76.3%
キャンプ場等	0	0			0		57.1%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0		80.0%	74.1%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		66.7%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		100.0%	48.5%
大規模公園	0	0			0		28.6%	41.7%
公営住宅	13	0	0.0%	直営で運営すべきとの考えから導入を進めていない。	0		0.0%	13.8%
駐車場	0	0			0		13.2%	38.0%
大規模公園、客場等	1	0	0.0%	検討中のため。	0		14.8%	22.0%
図書館	1	0	0.0%	図書館には、生涯学習課を置いてほしいが、公民館機能を利用しての運営施設のため、指定管理に適さない。	0		4.3%	18.4%
博物館(博物館、資料館、展示館等)	3	0	0.0%	検討中のため。	3	今後、導入等の検討を要する。	35.1%	28.0%
公民館、市民会館	7	0	0.0%	検討中のため。	4	今後、導入等の検討を要する。	32.5%	22.2%
文化会館	1	0	0.0%	直営で運営すべきとの考えから導入を進めていない。	0		0.0%	51.1%
合宿所、研修所等(青少年の会等を含む)	0	0			0		50.0%	48.2%
特別養護老人ホーム	0	0			0		0.0%	74.2%
介護支援センター	1	1	100.0%		0		40.0%	50.5%
福祉・保健センター	1	1	100.0%		0		35.9%	53.6%
児童クラブ、学習館等	3	0	0.0%	直営で運営すべきとの考えから導入を進めていない。	0		12.0%	22.7%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	→	類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期
実施予定		→	自治体クラウド 単独クラウド	平成29年度	
検討中		→	類型	実施予定時期	
未実施		→	単独クラウド		
検討状況					
実施しない理由					

類似団体	全国
実施率	単独クラウド
41.3%	33.3%
23.6%	38.3%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期
【参考】					
類似団体	全国(市区町村分)				
策定割合	策定割合				
100.0%	99.6%				

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)	作成済	→	作成予定	○	→	作成完了予定年度	平成30年度
【参考】							
類似団体	全国(市区町村分)						
作成割合	作成割合						
85.7%	82.8%						

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
184811	福井県	高浜町	町村 Ⅲ-2

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			97.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			97.0%	98.6%
案内・受付	○	現在、臨時職員1名を置き対応。当職は別様の対応とする予定	33.3%	91.2%
電話交換			83.3%	94.2%
公用車運転			83.3%	88.1%
し尿収集			100.0%	97.9%
一般ごみ収集			96.9%	96.9%
学校給食(調理)	○	現在、センター方式により運営。指定管理を含め外委委託について検討中	51.4%	68.3%
学校給食(運搬)	○	現在、センター方式により運営。指定管理を含め外委委託について検討中	75.0%	91.2%
学校用務員事務	○	委託形態について検討中	26.3%	35.1%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			94.1%	96.9%
ホームヘルパー派遣			100.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.5%
ホームページ作成・運営			100.0%	97.7%
調査・集計			92.9%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
体育館	3	0	0.0%	シルバー人材センター等を活用し大部分を管理委託しているため	3	市民が多く訪れる場所であり、対応に留意が必要であるため	18.2%	39.2%
競技場 (野球場、サッカーコート等)	3	0	0.0%	シルバー人材センター等を活用し大部分を管理委託しているため	3	市民が多く訪れる場所であり、対応に留意が必要であるため	17.4%	46.9%
プール	0	0			0		32.4%	49.1%
海水浴場	0	0			0		18.2%	13.2%
宿泊休養施設 (ホテル、観光ホテル等)	1	1	100.0%		0		84.2%	87.8%
休養施設 (公民館等、海・山の客等)	1	1	100.0%		0		59.1%	76.3%
キャンプ場等	2	2	100.0%		0		65.4%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0		65.0%	74.1%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		0.0%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	48.5%
大規模公園	1	1	100.0%		0		25.0%	41.7%
公営住宅	5	0	0.0%	直営で運営すべき施設であるため	0		5.3%	13.8%
駐車場	0	0			0		38.8%	38.0%
大規模公園、客場等	1	0	0.0%	火葬の頻度が毎日ではない為、指定管理者制度にそぐわない為	0		9.1%	22.0%
図書館	4	0	0.0%	市民が多く訪れる施設であり対応に留意が必要であるため	4	市民が多く訪れる施設であり対応に留意が必要であるため	8.8%	18.4%
博物館 (博物館、歴史館、民俗館等)	1	0	0.0%	郷土の事を伝承する施設であるとともに、各種資料や情報収集を行い整理する必要があるため	1	郷土の事を伝承する施設であるとともに、各種資料や情報収集を行い整理する必要があるため	10.5%	28.0%
公民館、市民会館	4	0	0.0%	地域住民が集う施設であるとともに、各種事業等を実施することや地域活性化を図るため	4	地域住民が集う施設であるとともに、各種事業等を実施することや地域活性化を図るため	27.4%	22.2%
文化会館	1	0	0.0%	指定管理者を公募しても応募が見込めないため	1	施設利用者への対応と、各種事業の企画運営を実施することで芸術文化に携わる機会の充実を図るため	13.3%	51.1%
会館、研修所 (青少年の会を含む)	0	0			0		50.0%	48.2%
特別養護老人ホーム	0	0			0		50.0%	74.2%
介護支援センター	0	0			0		100.0%	50.5%
福祉・保健センター	1	0	0.0%	当該施設は診療所を併設しており、保健福祉関連事業の拠点施設として運営しているため	1	当該施設は診療所を併設しており、保健福祉関連事業の拠点施設として運営しているため	43.2%	53.6%
児童クラブ、学童館等	0	0			0		20.3%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置	設置状況	設置予定無し	→	予定時期	-
窓口業務の民間委託	委託状況	委託予定無し	→	委託予定時期	-

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況		→	業務改革効果	
------	--	---	--------	--

類似団体	全国(市区町村分)
設置率	委託率
0.0%	8.9%
12.7%	22.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	→	対象部局	対象業務
実施済	委託予定無し	→	首長部局	企業局
		→	教育委員会	その他
		→	給与	旅費
		→	福利厚生	財務会計
		→		○

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は調査不要】

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況		→	業務改革効果	
------	--	---	--------	--

類似団体	全国(市区町村分)
実施率	委託率
24.4%	0.0%
27.2%	2.8%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	→	類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期
		→	自治体クラウド	平成28年度	
		→	単独クラウド		
実施予定		→	類型	実施予定時期	
		→	自治体クラウド		
		→	単独クラウド		
検討中		→	検討状況		
未実施		→	実施しない理由		

類似団体	全国
実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
28.9%	28.9%
23.6%	38.3%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期
-----	---	---	------	---	--------

類似団体	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.6%

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)	作成済	○	→	作成予定	→	作成完了予定年度
-------------------------------	-----	---	---	------	---	----------

類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
95.6%	82.8%

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
184837	福井県	おおい町	町村 II-2

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付			75.0%	91.2%
電話交換			83.3%	94.2%
公用車運転			91.4%	88.1%
し尿収集			97.8%	97.9%
一般ごみ収集			88.7%	96.9%
学校給食(調理)	○	現在のところ、直営を維持。	41.5%	68.3%
学校給食(運搬)			72.2%	91.2%
学校用務員事務	○	現在のところ、検討中。	44.1%	35.1%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			91.5%	96.9%
ホームヘルパー派遣			100.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			98.4%	99.5%
ホームページ作成・運営			100.0%	97.7%
調査・集計			100.0%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
体育館	2	1	50.0%	一部学校施設として使用しているため指定管理者制度の導入は難しい。	0		24.5%	39.2%
競技場 (野球場、サッカーコート等)	2	1	50.0%	小規模施設であり、コスト面で指定管理者制度の導入は難しい。	0		28.0%	46.9%
プール	1	1	100.0%		0		22.2%	49.1%
海水浴場	3	3	100.0%		0		8.8%	13.2%
宿泊体養施設 (泊付、宿泊施設等)	2	2	100.0%		0		91.2%	87.8%
休養施設 (公園、山、川の等)	2	1	50.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるケースも想定されるため。	0		46.8%	76.3%
キャンプ場等	2	2	100.0%		0		57.1%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0		80.0%	74.1%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		66.7%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		100.0%	48.5%
大規模公園	0	0			0		28.6%	41.7%
公営住宅	2	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるケースも想定されるため。	0		0.0%	13.8%
駐車場	0	0			0		13.2%	38.0%
大規模公園、客場等	0	0			0		14.8%	22.0%
図書館	2	0	0.0%	直営で運営すべき施設であると考えため。	2	直営で運営すべき施設であると考え。	4.3%	18.4%
博物館 (博物館、資料館、展示館等)	1	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるケースも想定されるため。	1	図書館と一体的施設であり、直営で運営する方が効果的と考える。	35.1%	28.0%
公民館、市民会館	4	0	0.0%	直営で運営すべき施設であると考えため。	4	直営で運営すべき施設であると考え。	32.5%	22.2%
文化会館	0	0			0		0.0%	51.1%
会館、研修所等 (青少年の会等を含む)	1	1	100.0%		0		50.0%	48.2%
特別養護老人ホーム	0	0			0		0.0%	74.2%
介護支援センター	0	0			0		40.0%	50.5%
福祉・保健センター	1	0	0.0%	直営で運営すべき施設であると考えため。	1	直営で運営すべき施設であると考え。	35.9%	53.6%
児童クラブ、学童館等	2	0	0.0%	直営で運営すべき施設であると考えため。	0		12.0%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置	設置状況	設置予定無し	→	予定時期	-
窓口業務の民間委託	委託状況	委託予定無し	→	委託予定時期	-
BPRの手法を用いた業務分析	取組状況		→	業務改革効果	

類似団体	委託率	実施率	委託率
設置率	6.3%	6.3%	12.7%
委託率	6.3%	12.7%	22.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	→	対象部局	対象業務
実施予定無し	委託予定無し	→	首長部局 企業局 教育委員会 その他 給与 旅費 福利厚生 財務会計	
BPRの手法を用いた業務分析				
取組状況				
業務改革効果				

類似団体	委託率	実施率	委託率
設置率	19.0%	0.0%	0.0%
委託率	27.2%	2.8%	2.8%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は調査不要】

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	→	類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期
実施予定		→	自治体クラウド 単独クラウド	平成29年度	平成35年度
検討中		→	類型	実施予定時期	
未実施		→	自治体クラウド 単独クラウド		
検討状況					
実施しない理由					

類似団体	実施率(類似団体)	単独クラウド	単独クラウド
自治体クラウド	41.3%	33.3%	33.3%
単独クラウド	23.6%	38.3%	38.3%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	策定予定時期
【参考】	類似団体	全国(市区町村分)	策定割合	策定割合
	100.0%	99.6%		

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)	作成済	○※	→	作成予定	作成完了予定年度
【参考】	類似団体	全国(市区町村分)	作成割合	作成割合	
	85.7%	82.8%			

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
185019	福井県	若狭町	町村 IV-1

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			96.4%	98.6%
案内・受付			50.0%	91.2%
電話交換			71.4%	94.2%
公用車運転	○	現状維持	88.2%	88.1%
し尿収集			95.5%	97.9%
一般ごみ収集			93.5%	96.9%
学校給食(調理)			67.7%	68.3%
学校給食(運搬)			92.3%	91.2%
学校用務員事務	○	定員管理の計画に合わせて、今後委託等について検討を行う。	34.8%	35.1%
水道メーター検針			97.1%	99.1%
道路維持補修・清掃等			94.3%	96.9%
ホームヘルパー派遣			100.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.5%
ホームページ作成・運営			96.8%	97.7%
調査・集計			90.3%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
体育館	4	0	0.0%	指定管理を導入する体制が取れていないため。	0	12.2%	39.2%
競技場 (野球場、人工芝コート等)	4	0	0.0%	指定管理を導入する体制が取れていないため。	0	31.3%	46.9%
プール	3	0	0.0%	指定管理を導入する体制が取れていないため。	0	23.7%	49.1%
海水浴場	0	0			0	0.0%	13.2%
宿泊休業施設 (泊付、宿泊施設等)	2	2	100.0%		0	100.0%	87.8%
休業施設 (公民館、市民会館等)	1	1	100.0%		0	78.4%	76.3%
キャンプ場等	1	0	0.0%	指定管理を導入する体制が取れていないため。	0	73.3%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0	85.7%	74.1%
展示場施設、見本市施設	0	0			0	70.0%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0	0.0%	48.5%
大規模公園	0	0			0	36.4%	41.7%
公営住宅	3	0	0.0%	指定管理を導入する体制が取れていないため。	0	0.0%	13.8%
駐車場	1	0	0.0%	指定管理を導入する体制が取れていないため。	0	18.2%	38.0%
大規模公園、客場等	0	0			0	10.0%	22.0%
図書館	2	0	0.0%	10年度から窓口業務を委託している。	2	18.4%	18.4%
博物館 (博物館、美術館、資料館等)	2	0	0.0%	指定管理を導入について、検討を行っているが、結論に至っていない。	2	20.8%	28.0%
公民館、市民会館	11	0	0.0%	指定管理を導入する体制が取れていないため。	1	24.0%	22.2%
文化会館	1	0	0.0%	指定管理を導入について、検討を行っているが、結論に至っていない。	1	38.1%	51.1%
会館、研修所等 (青少年の会等を含む)	0	0			0	60.0%	48.2%
特別養護老人ホーム	1	1	100.0%		0	40.0%	74.2%
介護支援センター	0	0			0	54.5%	50.5%
福祉・保健センター	1	1	100.0%		0	58.7%	53.6%
児童クラブ、学童館等	2	0	0.0%	指定管理を導入する体制が取れていないため。	2	12.4%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置	設置状況	設置済	→	予定時期	-
窓口業務の民間委託	委託状況	委託予定無し	→	委託予定無し	

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況		→	業務改革効果	
------	--	---	--------	--

類似団体	全国(市区町村分)
設置率	委託率
15.4%	12.8%
12.7%	22.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況
実施済	委託予定無し

対象部局				対象業務			
首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計
○				○	○	○	○

「実施予定無し」及び「首長部局未給回団体」は「未実施の理由」で、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
 【人口が9万人未満の団体は回答不要】

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況

業務改革効果

【参考】

類似団体	
実施率	委託率
17.9%	0.0%
家田(市町村分)	
実施率	委託率
27.2%	2.8%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は調査対象外】

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況		→	業務改革効果	
------	--	---	--------	--

類似団体	全国(市区町村分)
実施率	委託率
17.9%	0.0%
27.2%	2.8%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	→	類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期
	→	自治体クラウド	単独クラウド	平成28年度
実施予定	→	類型	実施予定時期	
	→	自治体クラウド	単独クラウド	
検討中	→	検討状況		
未実施	→	実施しない理由		

類似団体	全国
実施率	単独クラウド
33.3%	33.3%
23.6%	38.3%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期
-----	---	---	------	---	--------

類似団体	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.6%

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)	作成済	→	作成予定	○	→	作成完了予定年度	平成30年度
-------------------------------	-----	---	------	---	---	----------	--------

類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
87.2%	82.8%

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体